

博士学位論文 審査結果の要旨

Abstract of review result

芝浦工業大学大学院 理工学研究科 博士（後期）課程

Doctoral thesis defense committee

博士学位論文審査委員会

Main examiner	
主査	中村 仁
Examiner	
審査委員	増田 幸宏
Examiner	
審査委員	鈴木 俊治
Examiner	
審査委員	袖野 玲子
Examiner	
審査委員	大原 美保
Examiner	
審査委員	

氏 名 Applicant's Name	Irsyad Adhi Waskita Hutama
論文題目 Thesis title	Implications of Flood Evacuation Behavior for Upgrading Informal Settlements on Urban Riverbank Kampongs in Indonesia
〔論文審査の要旨〕 Abstract of review 本論文の目的は、インドネシアの都市河川沿いのカンポン（居住地）における洪水時の避難行動がインフォーマル居住地の環境改善にもたらす含意（意味）を明らかにすることである。関連する既往文献を体系的に調査・分析して、洪水時の住民の避難経路選択に影響を及ぼす要因は、個人の特性、近隣空間の構成、経路の危険要素の大きく 3 つに分類されることを明確にしている。そのうえで、ジョグジャカルタ市の典型的な河川沿いのカンポン 2 地区を事例として、インタビュー調査、行動観察調査、グループ討議型調査、スペースシンタックス理論を用いた空間分析、エージェント・ベース・モデルのシミュレーション分析を実施して、3つの要因が洪水時の住民の避難経路選択にどのように影響しているかを詳細に分析している。さらに、その分析結果をふまえて、都市河川沿いのインフォーマル居住地の環境改善の方針、方策を提案している。 なお、本論文に関連して、審査付き国際ジャーナル論文 3 編、審査付き国際書籍掲載論文 1 編、審査付き国際会議プロシーディングス 1 編（いずれも申請者が筆頭著者）を公刊している。 最終審査は、2024 年 2 月 21 日の午前 10 時～12 時にオンライン方式で開催し、論文内容の発表と質疑応答を実施した。審査委員より、研究テーマに真摯に向き合い、調査対象地区のコミュニティ関係者の協力を得て、現地での実態調査、意識調査、数値シミュレーションなどの様々な手法の分析を丁寧に実施しており、学術的かつ社会的に価値が高い成果を生み出していると評価された。また、予備審査で指摘を受けた改善すべき点についても丁寧に検討、反映がなされていると評価された。今後の研究の発展についての期待のコメントも寄せられた。 以上より、審査委員 5 名全員が合格と判定した。	